

**獣医学教育の改善・充実に向けた調査研究事業：獣医学コアカリ改訂に係る調査研究
「獣医学教育モデル・コア・カリキュラムの改訂」
ならびに
「大学卒業後の獣医師に求められる資質および能力」
に関する意見公募手続の実施について**

令和2年3月9日
全国大学獣医学関係代表者会議
・コアカリキュラム検討委員会

全国大学獣医学関係代表者協議会・コアカリキュラム検討委員会・獣医学コアカリ検討有識者会議（代表者：山口大学・佐藤晃一）では、令和2年度の文部科学省・先導的大学改革推進委託事業（事業名：獣医学教育の改善・充実に向けた調査研究）として、獣医学教育モデル・コア・カリキュラム（以下、獣医学コアカリ）の7年ぶりの改訂作業を行っています。今回の改訂作業では、「獣医学コアカリ（平成24年度版）の改訂」を行うとともに、これまで明示されていなかった「大学卒業後の獣医師に求められる資質および能力」を策定し、全国大学獣医学関係代表者協議会に諮ることとなっています。

ご存じの通り、我が国の獣医学教育は獣医学コアカリを基盤にするとともに、多様な獣医師像に対応すべく各大学で特徴ある獣医学教育が実施されています。そのため、6年間の獣医学教育において、学生はコアとなる知識と技能を身につけた上で、各々の大学の特徴ある獣医学教育を受けて卒業します。

しかし、獣医学コアカリが公開されてから7年が経過し獣医学教育を取り巻く情勢が変化してきたことから、その改訂が必要となっています。また、獣医学教育を終えた卒業すぐの獣医師に、最低限備えておいてもらいたい資質と能力は共通であり、その内容を策定することは我が国の獣医学教育の水準を上げることに繋がると考えられます。さらに獣医系大学教員は、「獣医学コアカリ」と「大学卒業後の獣医師に求められる資質および能力」を念頭に、獣医学教育を実践していただければと思います。

この度、「獣医学教育モデル・コア・カリキュラムの改訂」と「大学卒業後の獣医師に求められる資質および能力」の原案が完成したことから、これらに関する意見公募手続を実施いたします。

御意見等がございましたら、次ページの要領にて提出ください。

意見公募手続の実施要領

【1. 案の具体的内容】

→【別添1】および【別添2】参照

【2. 意見の提出方法】

(1) 提出手段 電子メール

(電話による意見の受付は致しかねますので、御了承ください)

(2) 提出期限 令和2年3月22日 必着

(3) 宛先

電子メールアドレス：k-sato@yamaguchi-u.ac.jp (山口大学・佐藤晃一宛て)

(判別のため、件名にはかならず【獣医学教育モデル・コア・カリキュラムの改訂への意見】または【大学卒業後の獣医師に求められる資質および能力への意見】を付記して下さい。なお、コンピューターウイルス対策のため、添付ファイルは開くことができません。必ずメール本文に御意見を記入下さい)

【3. 意見提出様式】

・件名：【獣医学教育モデル・コア・カリキュラムの改訂への意見】

・氏名：

・年齢：

・職業（在学中の場合は「高校生」「大学生」など在学习する学校段階を表記。）：

・住所：

・電話番号：

・意見：

・件名：【大学卒業後の獣医師に求められる資質および能力への意見】

・氏名：

・年齢：

・職業（在学中の場合は「高校生」「大学生」など在学习する学校段階を表記。）：

・住所：

・電話番号：

・意見：

※複数の論点について御意見をお寄せいただく場合には、とりまとめの都合上、論点毎に別様（1電子メール1意見）としてお送りください。

【4. 備考】

① 御意見に対して個別には回答致しませんので、御了承願います。

② 御意見については、氏名、住所、電話番号を除いて公表されることがあります。なお、氏名、住所、電話番号については、意見内容に不明な点があった場合の連絡以外の用途では使用しません。